

ネットワーク委員会の発足

センター業務及び機能が円滑に推進されるために、センターに各種専門委員会が設けられていることはすでに周知のとおりであります。業務委員会、研究開発委員会、広報教育委員会、飯塚センター運用委員会、戸畑センター運用委員会などがあります。

一方において、世の中は増々情報化、とりわけ情報化ネットワークの整備が地球的レベルで張り巡らされる時代になってまいりました。私たちの大学では、すでに情報工学部の計算機環境としては、出来るだけ早い時期にキャンパスネットワークを整備することが、21世紀に向けて実現しようとしているキャンパスオートメーションの基の条件となることはいまでもありません。

このため、今回、他の委員会とは少し足並みが遅れたものの、他の専門委員会と同列に、去る2月16日をもって、ネットワーク委員会を設けることになりました。

これが、センター内規にこの各項が加わりますので、改めて本号にこの規則を再度掲載することにいたしました。(次ページ参照)

去る2月16日にその第1回ネットワーク委員会が開催されました。委員に2学部から、電子工学科の永松博助教授、原田治行助手、山之上卓助手(この4月より情報科学センター講師)、情報工学部より、制御システム工学科の溝口佳寛講師、知能情報工学科の吉田隆一助手、そして委員長に電子情報工学科の打浪清一教授に就任していただきました。

この第1回のネットワーク委員会は、大学間ネットワークN-1, BITNET, 利用に関する現状、そして、新たに開設されるJUNETの将来計画などについて話し合われました。